

# 鳥を放つ

葉むら 1988年 油彩・キャンバス

2018年6月7日(木)～11月18日(日)

羽ばたく鳥の向かう先には、限りなく自由な世界が広がる。

# 脇田和の世界展

開館時間 午前10時～午後5時(7月15日～9月30日までは午後6時/入館は閉館30分前まで)  
主催 一般財団法人脇田美術館 ※会期中無休(展示替え・イベント等の臨時休館日を除く)  
観覧料 一般1,000円(900円)大高生600円(500円)中学生以下無料  
※()内は20名様以上の団体料金です。その他の割引につきましてはお問い合わせください。

※このチラシをご持参いただくと2名様まで100円引きになります。

脇田美術館  
WAKITA MUSEUM OF ART  
wakita-museum.com



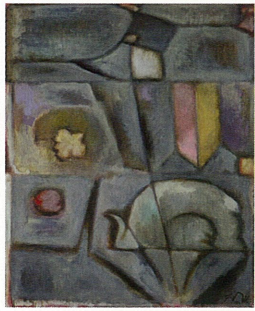
# 鳥を放つ

# 脇田和の世界展

一羽の野鳥。  
 そのさえずりは、嬉々とした美しい旋律となって、  
 絵筆をとる画家の心奥深くに届く。  
 子供、鳥、葉むらに佇む小さきものたち。  
 窓辺に置かれた古い瓶、ともすれば忘れ去られてしまうような、  
 道の片隅に残されたものたちも。  
 風に舞う木の葉、木々のざわめき、雨の匂い、土の香、春の薫。  
 ときおり飛び立つ鳥たちがおこす小さな旋風。  
 この息づくものたちの中で、画家は静かに耳を澄ます。  
 脇田和の世界には、いつも新しい心地よい風が吹いている。



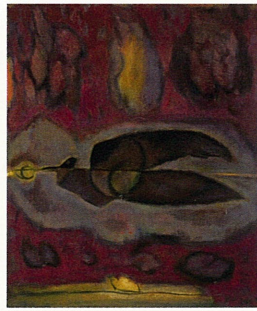
鳥のいる館 1989年 油彩・キャンバス



鳥の故跡 1994年 油彩・キャンバス



南国の鳥 1991年 油彩・キャンバス



山鳥 1989年 油彩・キャンバス

脇田和は、10代でドイツ・ベルリンに学びました。帰国後、小磯良平や猪熊弦一郎らとともに新制作派協会の創設に参加し、戦後はヴェネチア・ビエンナーレやピッツバーグ国際美術展などの国際展に出品するなど、国内外で活動を続けていきました。身の周りの日常に注がれる温かなまなざしはいつもかわらず、素材や技法への好奇心や、色が織りなす滑らかなリズムと美しさへの追求は筆を置くその日まで続きました。本展では、脇田和が旧軽井沢に制作の居を移した1970年代から晩年までの作品を中心に、油彩、版画、ドローイングなど、約80点を展示し紹介していきます。

館内には日本のモダニズムを代表する建築として知られるアトリエ山荘(友人であった建築家・吉村順三設計)が当時のまま保存されており、その約80年に及ぶ画業の集積を美術館の空間の隅々で楽しむことができます。

## 略歴

脇田和 KAZU WAKITA (1908—2005年)

1908(明治41)年東京生まれ。15歳の時ベルリンに渡り、17歳でベルリン国立美術学校に入学。1930(昭和5)年同校より金メダルを贈られ帰国。1932(昭和7)年太平洋画会初入選。以後、光風会、帝展などで受賞を重ねる。1936(昭和11)年猪熊弦一郎、小磯良平らと新制作派協会(現・新制作協会)を設立。戦後、1950年代にはサンパウロ・ビエンナーレ、ヴェネチア・ビエンナーレ等に出品。「あそい」が第1回グッゲンハイム国際美術賞に輝いた。1959~70年東京藝術大学で教鞭をとる。1970(昭和45)年、軽井沢に吉村順三設計によるアトリエ山荘が完成。1991(平成3)年「脇田美術館」を開館。1995(平成7)年~2012(平成24)年、東京・第一生命本社ビルに脇田和作品常設ギャラリー。2005(平成17)年11月27日永眠。1991(平成3)年旭日小綬章。1998(平成10)年文化功労者。2005(平成17)年従四位を追贈。

## アートプログラム(予定)

- 『色彩の音楽会』 7月28日(土) 14:00 ~ 16:00  
※参加費無料/入場料のみ
- 『MUSEUMコンサート』 9月中旬
- 『建築ワークショップ』/ アトリエ一般公開 10月6日(土) 13:00 ~  
※イベント情報等の詳細は、随時ホームページにて告知いたします。  
※展示替えの為、7月30日(月)、31日(火)は休館日とさせていただきます。

## 優待のご案内

- 賛助会員様への各種優待サービスがございます。詳しくはWebをご覧ください。
- 石川県立美術館にて開催の展覧会・有料観覧券の半券のご提示で、会期中に限り、ミュージアムショップ&カフェにて優待サービスがご利用いただけます。

## ミュージアムショップ&カフェ

オリジナルグッズを扱うミュージアムショップ、カフェを併設しています。四季折々の軽井沢の豊かな自然を感じながら、ティータイムをお楽しみください。  
 ※一部のオリジナルグッズはWebからもご購入いただけます。



最新情報 & ショッピング [www.wakita-museum.com](http://www.wakita-museum.com)



Photo: Shinkenichiku sha

## アクセス

- JR・しなの鉄道: 軽井沢駅北口より 徒歩10分。
- 車: 上信越道・碓氷軽井沢ICより 国道18号線を旧軽井沢方面へ入る。

一般財団法人脇田美術館  
 〒389-0102 長野県軽井沢町旧道1570-4  
 TEL:0267-42-2639 FAX:0267-42-0071

一般財団法人脇田美術館・東京事務所  
 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-5-6-303  
 TEL:03-5785-4138 FAX:03-5785-4139



eu2018bg.bg

Bulgarian Presidency of the Council of the European Union

## 企画展

EU理事会議長国記念

「東欧の潮流 ブルガリアの文化と芸術」

6月7日(木)-7月29日(日)

Ancient Messages & Elemental Sculpture

~ダニエラ・トドロヴァ Daniela Todorova & トドル・トドロフ Todor Todorovの世界~

◎展覧会オープニングセレモニー  
 日時:6月23日(土) 16:00 ~ (18:30終了予定)  
 ※一般の方もご参加いただけます。

◎レクチャー・トーク ※参加費無料/入場料のみ  
 日時:6月23日(土) 13:00 ~  
 「文明の十字路口ブルガリアに眠るトラキア文化の遺宝」  
 千本真生(筑波大学・非常勤研究員)

日時:6月24日(日) 午後(予定)

「東欧建築~民族と様式の考察」  
 團紀彦(建築家・都市計画家)

※アーティスト・トークを、23日(土)セレモニー時、24日(日)午前中に予定しています。

◎会期中、ブルガリア映画上映予定

主催:駐日ブルガリア共和国大使館、  
 一般社団法人日本南東欧経済交流協会

後援:外務省

協力:一般財団法人イセ文化財団、一般財団法人脇田美術館

※企画展は2F展示室にてご鑑賞いただけます。



Provided by Amateras Foundation